

令和6年度 主要事業評価シート

① 基本事項	計画コード	22023	事業名	東野公園体育館改修事業		評価分類	B2		
	事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等 <input type="checkbox"/> その他( )							
	施策体系	施策の大綱	01:快適さを支える生活基盤の向上			予算科目	会計	01:一般会計	
		基本施策	06:防災・減災対策の強化				款	10:教育費	
		施策の方向	02:防災環境の充実				項	06:保健体育費	
重点プロジェクト	-			目	02:体育施設費				
事業期間	R 5 年度 ~ R 6 年度		主な根拠法令等		-				

担当部署	
部	健康福祉部
課	健康政策課 スポーツ推進G

② 事業概要 (P)	事業の必要性(経緯・背景等)	事業の対象(誰に、何に対して)	事業の目的(どのような状態にしたいのか)	事業の内容(どのような取組を行うのか)
	南海トラフ地震等の大規模地震災害の発生や、近年、大型化する風水害に備え、指定避難所である東野公園体育館については、避難所における良好な生活環境を確保するとともに、避難所機能の強化を図る必要がある。	災害時の避難者	東野公園体育館に空調設備及び自家発電設備を整備することにより、災害時に避難所としての機能を果たすことができる。	緊急防災・減災事業債を活用し、東野公園体育館において空調設備及び自家発電設備を整備し、避難所機能の強化を行う。

年度		令和4年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度
③ 事業の実施状況 (P・D)	事業計画		○空調設備・自家発電設備工事設計		○空調設備工事 ○自家発電設備工事 ○工事監理		
	活動実績 (計画通り実施できたか)		業務委託により、基本設計及び実施設計を行った。		空調設備(屋内機10台、屋外機4台)及び超低騒音型自家発電設備設置工事を施行するとともに、工事の施行が円滑に実施できるよう監理業務の委託を行った。		
計画額	事業費	国・県支出金		8,900千円	8,356千円	154,800千円	155,310千円
		地方債				154,800千円	155,300千円
		その他					
		一般財源		8,900千円	8,356千円	0千円	10千円
	決算額	事業費			8,356千円		150,700千円
	国・県支出金			0千円		0千円	
	地方債			0千円		150,700千円	
	その他			0千円		0千円	
	一般財源			8,356千円		0千円	
①期間内計画額(R4-7)		163,700千円	②期間外計画額(R8-)		0千円	①+②総計画額 163,700千円	

(令和6年度予算額の内訳)

前年度からの繰越額	0千円
当年度の最終予算額	0千円
次年度への繰越額	0千円

④ 指標 (C)	指標名	説明等	種別	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	東野公園体育館改修工事進捗率	実施済み事業費/総事業費	成果	%	計画値 実績値		5 5	100 100	
				計画値 実績値					
				計画値 実績値					

⑤ 成果 (C)	判定	事業実施により得られた成果(誰に(何に)対してどのような効果があったか)
A		避難所における良好な生活環境の確保や運動施設としての利便性・快適性の向上を目的に、効率的な設備の配置を実施した。その結果、避難所の機能が強化され、災害時の避難所における良好な生活環境が整備された。
	十分な成果を得た	

事業の対象	事業の目的
災害時の避難者	東野公園体育館に空調設備及び自家発電設備を整備することにより、災害時に避難所としての機能を果たすことができる。

(再掲)

⑥ 課題 (C)	事業の達成状況等を踏まえた課題事項

⑦ 事業の展開 (A)	方向性	
	完了	目的の達成又は周期の到達等により事業を完了する。
	改善・見直し内容	
	令和7年度で対応する(した)もの	令和8年度以降で対応するもの

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
成果判定		A	A	
事業展開		継続(現状維持)	完了	

【履歴】

1次評価者	健康福祉部 健康政策課 スポーツ推進GL 池口 昌伸
最終評価者	健康福祉部 健康政策課長 櫻井 ころ